



613-000085 Rev.D 060126

CentreCOM WR54-ID

取扱説明書



取 扱 い 警 告 お よ び 注 意 事 項



製品を取り扱う上で、注意すべき事項がいくつかありますが、特に注意すべき事項を以下に列挙しますので、ご使用の際には厳守されますようお願い申し上げます。

警告 取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合

注意 取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合

警告 本体および AC アダプターは大変熱くなり火傷等のけがをすることがありますので触る場合には十分確認の上、お取り扱いください。また、熱を発するものですので通気の良いところへ置くようにしてください。

警告 本体およびアンテナ取り付けの際の高所作業時は転落による死亡・けが等の原因となりますので不安定な姿勢・足元が悪い時の作業は避け、安全を確認の上作業を行ってください。

警告 雷雨、風の強い日等、悪天候の時のアンテナ取り付けは、落雷などの危険がありますのでおやめください。

警告 本体およびアンテナ取り付けの際は取り付けマニュアルにそってしっかり固定してください。固定が不十分ですと落下し、死亡・けが等の原因となります。

警告 接続ケーブルを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。傷ついて破損し、火災、感電、故障の原因になります。

警告 人や車の通行をさまたげる場所には、設置しないでください。本製品に接触した場合にけがの原因になります。

警告 ガス管や水道管などにアースしないでください。火災や感電、爆発、けがの原因となります。

警告 電力保安用アースなどと共用しないでください。また、他のアース回路とはなるべく隔離するようにしてください。故障の原因になることがあります。

警告 本製品を指定された用途以外に使用しないでください。

警告 指定以外の付属品、および別売品は使用しないでください。火災、感電、故障の原因になります。

警告 指定の電源以外では、使用しないでください。火災や故障の原因になります。

警告 万一、製品内部に水などが入った場合は、電源を切ってください。そのまま使用すると火災、感電の原因になります。

警告 煙が出ている、異臭がする等の異常な状態で使用しないでください。そのまま使用しますと、火災、感電、故障の原因となります。

注意 製品を落として、強い衝撃を与えないでください。けが、故障の原因となります。

注意 取り付け、取り外しの際は必ず電源を OFF にしてから行ってください。電源を ON の状態で、取り付け・取り外しをしますと故障の原因になります。

注意 テレビ、ラジオの近くで使用しないでください。またテレビアンテナ等の近くに設置しないでください。電波障害、機器の故障、または通信エラーの原因となる場合があります。

注意 大きな電力を使うものやノイズを発生するもの、強電波を発生するもの（電子レンジなど）の近くで使用しないでください。機器の故障や通信エラーの原因となる場合があります。

注意 説明と異なる接続をしないでください。また、本製品への接続を間違えないように十分注意してください。故障の原因になることがあります。

注意 本製品は国内仕様になっておりますので、海外ではご使用になれません。

注意 本製品は絶対に分解、改造しないでください。故障の原因になります。

注意 ツイスト・ペア・ケーブルのモジュラープラグの金属端子に触れたり、帯電した物を近づけないでください。また、コネクタに接続したツイスト・ペア・ケーブルのモジュラープラグを、静電気が帯電した物の上や近辺に放置しないでください。静電気により故障の原因になる可能性があります。

注意 本製品を焼却処分しないでください。処分する場合は、法律に従い産業廃棄物として処理してください。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止した上、本書に記載された弊社サポートセンターにご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談してください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、本書に記載された弊社サポートセンターへお問い合わせください。

無線設備の種別

2.4 OF・DS4



現品ラベル

本製品には上記のラベルが添付されています。このラベルは次のとおり無線設備の種別を表わしています。

使用周波数帯	2.4 GHz
変調方式	OFDM方式 DSSS方式
想定干渉距離	40m以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

はじめに

最新のソフトウェアについて

弊社は、改良（機能拡張、不具合修正など）のために、予告なく本製品のソフトウェアのバージョンアップやパッチレベルアップを行うことがあります。最新のソフトウェアは、弊社ホームページから入手してください。

なお、最新のソフトウェアをご利用の際は、必ず弊社ホームページに掲載のリリースノートの内容をご確認ください。

<http://www.allied-telesis.co.jp/>

マニュアルの構成

本製品のマニュアルは、次の3部で構成されています。

各マニュアルをよくお読みの上、本製品を正しくご使用ください。また、お読みになった後も、製品保証書とともに大切に保管してください。

○ 取扱説明書（本書）

本製品の設置と接続、設定手順など、本製品を使い始めるにあたっての情報が記載されています。

本書は、ファームウェアバージョン「1.2」をもとに記述されていますが、「1.2」よりも新しいバージョンのソフトウェアが搭載された製品に同梱されることもあります。本製品をご使用の際は、必ずリリースノートをお読みになり、最新の情報をご確認ください。リリースノートには、各バージョンごとの注意事項や最新情報が記載されています。

○ コマンドリファレンス

本製品で使用できる全コマンドの説明、各機能の解説が記載されています。

○ リリースノート（弊社ホームページに掲載）

ソフトウェアリリースで追加された機能、変更点、注意点や、取扱説明書とコマンドリファレンスの内容を補足する最新の情報が記載されています。リリースノートは本製品には同梱されていません。弊社ホームページに掲載されています。

<http://www.allied-telesis.co.jp/>

目次

はじめに	7
最新のソフトウェアについて.....	7
マニュアルの構成	7
1 梱包内容	9
2 システム構成	9
3 各部の名称	10
4 インストレーション.....	12
4.1 設置場所について.....	12
4.2 電源接続	12
4.3 設定	12
5 本製品の仕様	13
6 保証とユーザーサポート.....	14
6.1 保証と修理	14
6.2 ユーザーサポート.....	14
6.3 サポートに必要な情報.....	15
6.4 ご注意	16
6.5 商標について	16
6.6 日本国外での使用について.....	16
6.7 マニュアルバージョン.....	16

1 梱包内容

最初に梱包箱の中身を確認してください。

- CentreCOM WR54-ID 本体 1個
- ACアダプター 1個
- ACアダプター用電源ケーブル 1本※
- 取扱説明書(本書) 1冊
- コマンドリファレンス 1冊
- CentreCOM WR54-ID で使用しているソフトウェアについて (1冊)
- 製品保証書 1枚
- シリアル番号シール 2枚

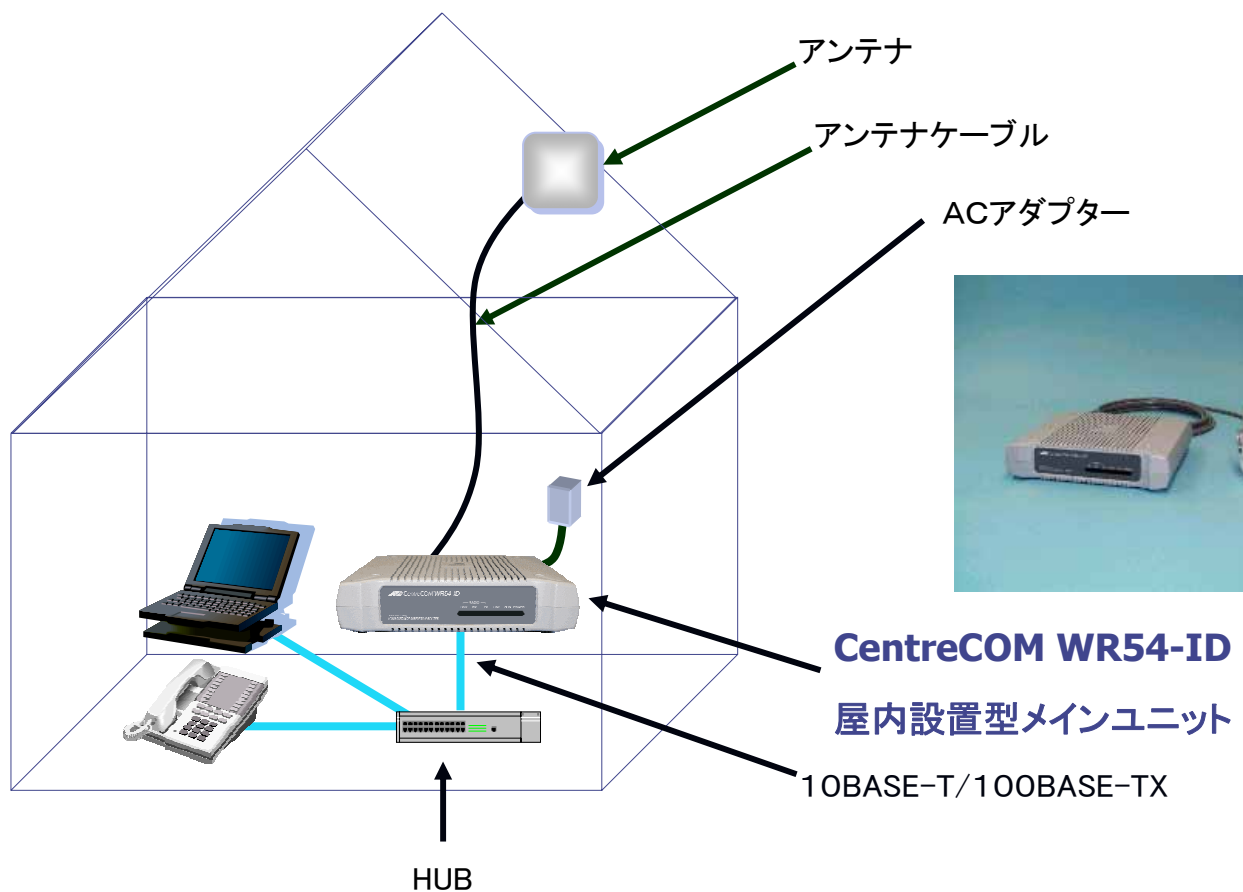
※ 同梱の電源ケーブルは AC100V 用です。AC200V でご使用の場合は、設置業者にご相談ください。

※ 同梱の電源ケーブルは本製品専用です。本製品以外の電気機器にはご使用になれませんのでご注意ください。

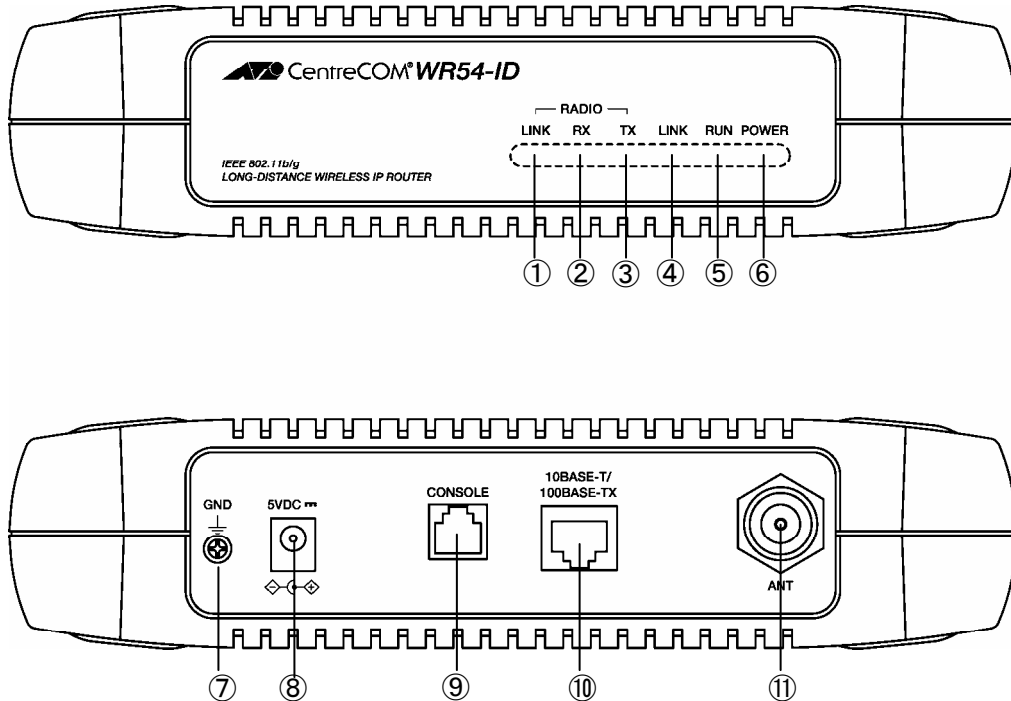
2 システム構成

CentreCOM WR54-ID は屋内設置型のオールインワンタイプの無線ルーターです。

下図に示すような装置により構成されています。



3 各部の名称



① **RADIO LINK LED (橙)**

無線タイプがAd-HocまたはInfrastructureの親機(ap)の時、常時点灯します。
無線タイプが Infrastructureの子機(sta)の時、親機とLinkが確立すると点灯します。

② **RADIO RX LED (橙)**

無線のパケットを受信しているときに点滅します。

③ **RADIO TX LED (橙)**

無線のパケットを送信しているときに点滅します。

④ **LINK LED (橙)**

Linkが確立すると点灯し、通信中は点滅します。

⑤ **RUN LED (橙)**

本機に電源を投入し初期化が終了すると点灯します。
ファームウェア書き替え中、設定のセーブ中、および工場出荷値に戻す時は、点滅します。

⑥ **POWER LED (橙)**

本機に電源が供給されているときに点灯します。
ファームウェア書き替え中、設定のセーブ中、および工場出荷値に戻す時は、点滅します。

⑦ **GND端子**

本機のGND端子です。接地してください。

⑧ **DC入力端子**

付属のACアダプターを接続してください。

⑨ **メンテナンス用コンソールポート**

設定などのメンテナンスを行うシリアルポートです。ケーブルはオプション(別売)の「SC-00」を使用してください。

⑩ **10BASE-T/100BASE-TXポート**

100BASE-TX、または 10BASE-TのUTPケーブルを接続するためのコネクタ(MDI)です。ハブなどに接続する場合はストレートケーブルをご使用ください。直接コンピューターに接続する場合はクロスケーブルをご使用ください。

⑪ **アンテナ端子**

アンテナを接続します。アンテナはオプション(別売)の専用アンテナを使用します。それ以外は接続しないでください。また、ケーブルやアンテナを改造しないでください。

4 インストレーション

4.1 設置場所について

本製品を設置する際には必ず以下の点をお守りいただきますようお願い致します。

- ・ 湿気の多い場所に設置しないでください。
- ・ チリやホコリの多い場所には設置しないでください。
- ・ 内部に熱がこもる原因となりますので、周囲にはなるべく空間を空けてください。

注意

本製品の上下面の通風口にホコリがたまると内部に熱がたまる原因となります。定期的な点検を行い、ホコリがたまっている場合は掃除機等でホコリを取り除くようにしてください。

4.2 電源接続

1. 本製品背面の DC 入力端子に AC アダプターを接続します。
2. AC アダプターをコンセントに接続します。
3. 本製品前面の POWER LED が点灯することを確認してください。

注意

AC アダプターは必ず付属のものを使用してください。付属以外の AC アダプターの使用は製品の故障、誤動作の原因になります。

4.3 設定

電源投入後に時計の設定を行ってください。

1. 専用のコンソールケーブル(別売)を使用し、本製品とコンピューターを接続します。
2. ターミナルソフトを起動し、設定を行います。
3. 本製品にログイン後、特権モードに移行し、「date yyyy/mm/dd HH:MM」と入力します。詳しくは、「CentreCOM WR54-ID コマンドリファレンス」の「1.7.71 日付と時刻の設定」を参照してください。

5 本製品の仕様

名称	仕様
定格入力電圧	AC100V (専用 AC アダプター)
消費電力	5W 10VA
外形寸法	220 (W) × 209 (D) × 50 (H) mm
質量	約 600g
LED	無線 LINK, RX, TX, 有線 LINK, RUN, POWER

有線 LAN インターフェース部

名称	仕様
準拠規格	IEEE 802.3 10BASE-T IEEE 802.3u 100BASE-TX
ポート	10BASE-T/100BASE-TX (RJ-45 コネクター)、MDI
ポート数	1

無線 LAN インターフェース部

名称	仕様
準拠規格	IEEE 802.11g IEEE 802.11b ARIB STD-T66
変復調方式	[IEEE 802.11g] 直交周波数分割多重方式 (OFDM) [IEEE 802.11b] 直接拡散型スペクトラム拡散方式 (DS-SS)
空中線電力	10mW/MHz 以下
周波数帯域、チャンネル数	2412~2472MHz (全 13 チャンネル/5MHzSTEP)
データ通信速度※	[IEEE 802.11g] 6 / 9 / 12 / 18 / 24 / 36 / 48 / 54 Mbps [IEEE 802.11b] 1 / 2 / 5.5 / 11 Mbps
アンテナ形状	N-J 型

※ 表示の数値は、無線LAN規格上の最大値であり、実際のデータ伝送速度を示すものではありません。

コンソールインターフェース部


名称	仕様
準拠規格	EIA/TIA-232-E
通信速度	19200bps
キャラクタビット長	8bit
パリティ	なし
ストップビット長	1bit
フロー制御方式	none
コンソールコネクター	RJ-11

6 保証とユーザーサポート

6.1 保証と修理

本製品の保証内容は、製品に添付されている「製品保証書」の「製品保証規定」に記載されています。製品をご利用になる前にご確認ください。本製品の故障の際は、保証期間の内外にかかわらず、弊社修理受付窓口へご連絡ください。

アライドテレシス株式会社 修理受付窓口

 0120-860332

携帯電話／PHS からは：045-476-6218

月～金（祝・祭日を除く）9:00～12:00

13:00～17:00

保証の制限


本製品の使用または使用不能によって生じたいかなる損害（人の生命・身体に対する被害、事業の中断、事業情報の損失またはその他の金銭的損害を含み、またこれらに限定されない）については、弊社はその責をいっさい負わないこととします。

6.2 ユーザーサポート

障害回避などのユーザーサポートは、次の「サポートに必要な情報」をご確認のうえ、弊社サポートセンターへご連絡ください。

アライドテレシス株式会社 サポートセンター

<http://www.allied-telesis.co.jp/support/info/>

 0120-860772

携帯電話／PHS からは：045-476-6203

月～金（祝・祭日を除く）9:00～12:00

13:00～18:00

6.3 サポートに必要な情報

お客様の環境で発生した様々な障害の原因を突き止め、迅速な障害の解消を行うために、弊社担当者が障害の発生した環境を理解できるよう、以下の点についてお知らせください。なお、都合により連絡が遅れることもございますが、あらかじめご了承ください。

一般事項

すでに「サポート ID 番号」を取得している場合、サポート ID 番号をお知らせください。サポート ID 番号をご記入いただいた場合には、ご連絡先などの詳細は省略していただいてもかまいません。

- サポートの依頼日
- お客様の会社名、ご担当者名
- ご連絡先
- ご購入先

製品について

- 製品名、製品のシリアル番号 (S/N)、製品リビジョンコード (Rev)、ファームウェアバージョンなどのハードウェア情報をお知らせください。
製品のシリアル番号、製品リビジョンコードは、製品に貼付されているシリアル番号シールに記入されています。

(例)



- オプション(別売)製品を使用している場合は、製品名をお知らせください。

設定やLEDの点灯状態について

- 本製品の設定状態をお知らせください。
- LEDの点灯状態をお知らせください。

お問い合わせ内容について

- どのような症状が発生するのか、またそれはどのような状況で発生するのかをできる限り具体的に(再現できるように)お知らせください。
- エラーメッセージやエラーコードが表示される場合には、表示されるメッセージの内容をお知らせください。
- 可能であれば、設定ファイルをお送りください(パスワードや固有名など差し障りのある情報は、抹消してお送りくださいますようお願いいたします)。

ネットワーク構成図について

- ネットワークとの接続状況や、使用されているネットワーク機器がわかる簡単な図をあわせてお送りください。
- 他社の製品をご使用の場合は、メーカー名、機種名、バージョンなどをお知らせください。

6.4 ご注意

本書に関する著作権などの知的財産権は、アライドテレシス株式会社（弊社）の親会社であるアライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。

弊社は、予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがあります。

弊社は、改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

©2005-2006 アライドテレシスホールディングス株式会社


6.5 商標について

CentreCOM は、アライドテレシスホールディングス株式会社の登録商標です。

6.6 日本国外での使用について

本製品の無線仕様は、日本の電波法の規格に準拠しており、海外の電波法等の規格には対応していません。

なお、弊社製品を日本国外へ持ち出されるお客様は、下記窓口へご相談ください。

 0120-860442

月～金（祝・祭日を除く） 9:00～17:30

6.7 マニュアルバージョン

2005年4月 Rev. C 初版

2006年2月 Rev. D 記述追加